

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	環境衛生課
課名	環境衛生課

予算	款	項	目	決算書
	4	1	3	128 頁

目名
環境衛生費

事務事業名称
環境衛生事業

1. 概要

目的	自然環境の保全、公衆衛生の確保	対象	市民
事業概要	<p>○公衆浴場確保対策事業 …… 三重温泉が閉鎖された為、実施なし</p> <p>○奥嶽川水質監視事務委託金 …… 水質調査委託金 県委託金 90,000円</p> <p>○公衆衛生事業 …… 狂犬病予防注射等 2,404頭</p> <p>○飲料用水施設改善補助事業 …… 16件 15,125,000円</p> <p>○花いっぱい運動補助事業 …… 20件 400,000円</p> <p>○自然環境浄化事業 …… マイエンザ出前講習会 40地区・団体(内モデル地区11地区) 4,538本配布 マイエンザ開発者講演会開催 平成24年2月9日</p> <p>○環境衛生事務費</p>		

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	公衆浴場確保対策事業	燃料費等の補助	負担金補助及び交付金	0	0					1
経常	奥嶽川水質監視事務委託金	水質調査委託金	需用費	90	90	90				3
経常	公衆衛生事業	頭数(2,404頭)	需用費	1,970	1,950			1,949	1	3
臨時	飲料用水施設改善補助事業	補助件数(16件)	負担金補助及び交付金	17,000	15,125				15,125	3
経常	花いっぱい運動補助事業	補助件数(20件)	負担金補助及び交付金	468	400				400	1
経常	環境衛生事務費	環境衛生委員206人	報酬	4,392	4,217	150		16	4,051	3
<b>新規</b>										
経常	自然環境浄化事業	講習会(40地区・団体)	需用費	1,226	926				926	3
計				25,146	22,708	240	0	1,965	20,503	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	公衆衛生の維持		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			快適な生活空間に必要な環境を整える			
活動指標	指標	a	補助実施数	b	狂犬病注射頭数	c		d
	数値	目標	—	目標	—	目標		目標

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
公衆衛生の維持		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 補助実施数	件	21 件	30 件	36 件
b 狂犬病注射頭数	頭	2,651 頭	2,249 頭	2,404 頭
c		—	—	—
d		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
住民要望等から補助が削減できず、増加傾向にある
対応（改善点等）
補助金交付基準に沿った交付を行う

## 5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

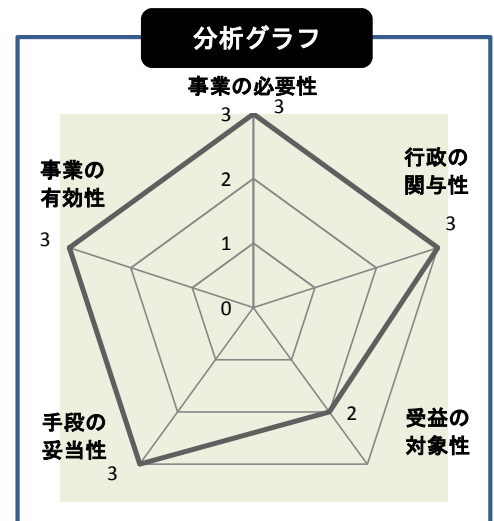
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		11,701	13,445	5,850	7,202
財源内訳	国費				
	県費	151	126	240	8,419
	市債				
	その他	2,558	2,322	1,965	3,625
	一般財源	8,992	10,997	20,503	15,817
うち経常		8,992	10,997	3,795	5,142
事業費に係る人件費		2,133	2,190	3,010	3,006

## 6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
公衆衛生の維持に努める

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 おおむね市民の半数に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果が上がっている



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	補助金交付要綱に則り、適正及び効果的な事業実施を行うこと。